

化誘導機構の解明. 歯科基礎医学会令和3年(2021)ライオン学術賞.

2) 依田浩子：令和3年度新潟大学優秀論文表彰.

#### 【その他】

- 1) Ohshima H : Vice Editor-in-Chief, Journal of Oral Biosciences
- 2) Ohshima H: Section Editor, Regenerative Therapy
- 3) Ohshima H: Editorial Board, Frontiers in Physiology
- 4) Ida-Yonemochi H: Editorial Board, Frontiers in Physiology
- 5) Ida-Yonemochi H: Managing Editor, Anatomical Science International
- 6) Tsuneki M: Associate Editor, Technology in Cancer Research & Treatment
- 7) Tsuneki M: Guest Editor, Diagnostics (Basel)Ida-Yonemochi H: Editorial Board, Frontiers in Physiology
- 8) 依田浩子：文部科学省 科学技術専門調査員.
- 9) 依田浩子：令和3年度新潟大学女性研究者開花プラン（桜プラン）育成対象
- 10) Ohshima H: Act on the Safety of Regenerative Medicine in Japan and its implication in dentistry, PRP/PRF Symposium Pre Congress Tokyo Japan 2021「各分野での世界での最近の傾向」～各医療分野での効果～, Web 開催, 2021年6月6日.
- 11) 大島勇人：エンドドンティクス. 神奈川歯科大学特別講義, 横須賀, 2021年9月7日.
- 12) 近藤信太郎, 大島勇人：(企画)第63回歯科基礎医学会学術大会アップデートシンポジウム 歯の鑑別の新展開, 1. 近藤信太郎, 大島勇人：イントロダクション：歯の鑑別の新展開；2. 森田 航, 森本直記：形態地図法による大白歯の鑑別；3. 青木伸一郎, 伊藤孝訓：歯の鑑別について事象関連電位(ERP)を用いた認知心理学的解析；4. 五十嵐由里子, 近藤信太郎, 内木場文男, 金子美泉, 栗飯原萌：ディープラーニングを用いた歯の鑑別；5. 常木雅之：人工知能による歯科医療の未来, Web 開催, 2021年10月9-17日. J Oral Biosci Suppl 2021, p. 83-87, 2021.
- 13) 大島勇人：組織学の研究法. 新潟大学医学部保健学科特別講義, 新潟, 2021年11月5日.
- 14) Ida-Yonemochi H: Role of glucose metabolism in dental and craniofacial development, 2021-2 INNO-Dent Convergence Bioscience II, Yonsei Univ, Web 開催, 2021年12月9日.
- 15) 依田浩子：歯の形態形成におけるエネルギー代謝調節機構. 岩手医科大学大学院特別セミナー, 矢巾, 2022年2月1日.

16) 大島勇人：外的侵襲後の象牙芽細胞様細胞分化過程を考える. 東京医科歯科大学大学院特別セミナー, 東京, 2022年2月3日.

17) 大島勇人：デンタルインプラント埋入後のオッセオインテグレーション獲得過程の生物学的考察と再生医療等安全性確保法で考慮すべき歯科再生治療について. 東京形成歯科研究会主催 JSOI 認定講習会, Web 開催, 2022年2月20日.

18) 原田英光, 依田浩子：(企画)第127回日本解剖学会総会・全国学術集会, シンポジウム 幹細胞制御のメカニズムの発見から考える新規幹細胞概念の構築, 1. 依田浩子：オートファジー不全によるエナメル上皮幹細胞の動態；2. 大津圭史, 原田英光：低酸素環境による幹細胞制御機構とエネルギー代謝・エピジェネティクスとの関連；3. Eun-Jung Kim, Han-Sung Jung : USP49 as a novel regulator for tooth development ; 4. 沖 真弥：Photo-isolation chemistryによる局所的高深度トランスクリプトーム解析；5. 阿久津英憲, 福田 篤：ヒト多能性幹細胞におけるX染色体不活性化の破綻, Web 開催, 2022年3月27-29日. 第127回日本解剖学会総会・全国学術集会講演プログラム・抄録集, 2022.

19) 本田雅規, 大島勇人：(企画)第21回日本再生医療学会総会, シンポジウム 新しく開発された生体材料による骨再生研究の最前線, 1. 大島勇人：オーバービュー：骨再建を生物学的に考察する；2. 本田雅規：ヒトI型コラーゲン様リコンビナントペプチドの骨再生への応用；3. 住田吉慶：歯槽骨再生治療を対象とした骨誘導性遺伝子活性化基質の開発研究；4. 高橋 哲：歯科・口腔外科治療を目的とした骨再生誘導材(リン酸オクタカルシウム・コラーゲン複合体)の開発；5. 宮本洋二：新規骨補填材としての炭酸アパタイトの現状と骨再生医療への展開, Web 開催, 2022年3月17-19日.

#### 口腔病理学分野

##### 【著 書】

- 1) 田沼順一：口腔細胞診入門 歯科医院で取り組むLBC(田沼順一, 松坂賢一編者), 1-124頁, 医歯薬出版, 東京, 2021.
- 2) 田沼順一：わかりやすい病理学(恒吉正澄(監修), 小田義直, 相島慎一編者), 改訂第7版 第10章 感覚器官(聴器・視器), 287-294頁, 南江堂, 東京, 2021.
- 3) 田沼順一：新口腔病理学(下野正基, 高田 隆, 田沼順一, 豊澤 悟編者), 第3版第10章臨床症状

から見た口腔粘膜疾患,143-161 頁, 医歯薬出版, 東京, 2021.

- 4) 田沼順一: 今すぐ簡単に患者さんや地域に貢献できる口腔細胞診, 新潟県歯科医師会, 歯科訪問診療マニュアル. 50-57 頁, 2021
- 5) 丸山 智: 口腔癌 update 免疫組織化学の導入による口腔上皮性異形成・上皮内癌の客観的病理組織診断の均霽化. 病理と臨床, vol. 40, no. 1, 36-40 頁, 文光堂, 東京, 2022.
- 6) 田沼順一, 橋本和彦, 佐々木文: 連載第 6 回 鑑別の森 口腔上皮の反応異型と上皮内扁平上皮癌. 病理と臨床, vol. 40, no. 3, 281-286 頁, 文光堂, 東京, 2022.

#### 【論文】

- 1) Maeda SI, Fujiwara K, Tomihara K, Yamazaki M, Imaue S, Noguchi M. A case of anti-laminin 332 mucous membrane pemphigoid manifesting as desquamative gingivitis. *Oral Sci. Int* 18 (1): 73-77, 2021.
- 2) Kawaharada M, Katagiri W, Maruyama S, Nishiyama H, Hayashi T, Kobayashi T, Tanuma J. Low-grade myofibroblastic sarcoma of the tongue with difficulty of diagnosis: A case report and review of the literature. *J Oral Maxillofac Surg Med Pathol* 33 (1): 93-47, 2021.
- 3) Kiguchi T, Kakihara Y, Yamazaki M, Katsura K, Izumi K, Tanuma J, Saku T, Takagi R, Saeki M. Identification and characterization of R2TP in the development of oral squamous cell carcinoma. *Biochemical Biophys Res Commun* 548: 161-166, 2021.
- 4) Maruyama S, Mori T, Yamazaki M, Abé T, Ryo E, Kano H, Hasegawa G, Tanuma JI. Central mucoepidermoid carcinoma arising directly from a glandular odontogenic cyst of the mandible: a case report. *Diagn Pathol* 16 (1):61, 2021. doi: 10.1186/s13000-021-01124-0.
- 5) Haga K, Yamazaki M, Maruyama S, Kawaharada M, Suzuki A, Hoshikawa E, Nyein Nyein Chan, Izumi K, Tanuma J. Crosstalk between oral squamous cell carcinoma cells and cancer-associated fibroblasts via the TGF- $\beta$ /SOX9 axis in cancer progression. *Transl Oncol* 14 (12): 101236, 2021. doi:10.1016/j.tranon.
- 6) Kawaharada M, Maruyama S, Abé T, Yamazaki M, Kurokawa A, Katagiri W, Takagi R, Hayashi T, Kobayashi T, Tanuma J. Other iatrogenic immunodeficiency-associate lymphoproliferative disorders in the oral cavity: a clinicopathologic study of 4 cases and literature review. *Oral Surg Oral Med Oral Pathol Oral Radiol* 132(6): 687-697, 2021.
- 7) Takeuchi R, Funayama A, Oda Y, Abé T, Yamazaki M,

Maruyama S, Hayashi T, Tanuma J, Kobayashi T. Melanotic neuroectodermal tumor of infancy in the mandible: A case report. *Medicine* 100(50): e28001, 2021.

- 8) Ueno H, Hayashi M, Nagumo S, Ichikawa K, Aoki N, Ohshima Y, Watanabe S, Koya T, Abé T, Ohashi R, Ajioka Y, Kikuchi T. Disseminated Varicella-zoster Virus Infection Causing Fatal Pneumonia in an Immunocompromised Patient with Chronic Interstitial Pneumonia: A Case Report. *Intern Med* 60(7): 1077-1082. 2021.
- 9) Kawaharada M, Yamazaki M, Maruyama S, Abé T, Nyein Nyein Chan, Kitano T, Kobayashi T, Maeda T, Tanuma J. Novel cytological model for the identification of early oral cancer diagnostic markers: The carcinoma sequence model. *Oncol Lett* 23(3): 1-9, 2022.
- 10) 田中花菜, 中野麻恵, 島田能史, 阿部達也, 梅津哉, 松本瑛生, 荒引みちる, 阿部 馨, 小柳英人, 中野雅人, 平井裕美子, 大関 瑛, 茂木大輔, 峠 弘治, 山本 潤, 三浦宏平, 市川 寛, 滝沢一泰, 坂田 純, 小林 隆, 若井 俊. 術前化学放射線療法後に腹腔鏡下腹会陰式直腸切断術を施行した痔瘻癌の 1 例. 癌と化学療法 48 (12):1515-1517, 2021.
- 11) 田沼順一: 口腔細胞診のベセスダシステムと LBC 法の標本作製-NILM, LSIL, HSIL および SCC の鑑別点. *診断病理* 38 (2): 136-145, 2021.
- 12) 須田大亮, 竹内玄太郎, 丸山 智, 小林正治, 加納浩之. 広範な口腔潰瘍を契機に診断に至った多発性血管炎性肉芽腫症の 1 例. *日口外会誌* 68: 8-14, 2022.

#### 【研究費獲得】

- 1) 田沼順一: クリニカルシーケンス実現へ向けた舌癌多段階発がんモデルにおける基礎的研究. 日本学術振興会科学研究費補助金. 基盤研究(C), 19K10069, 2021.
- 2) 丸山 智: 細胞外基質環境下における腫瘍特異的な CD73 誘導低酸素応答性増殖機構の解明. 日本学術振興会科学研究費補助金. 基盤研究(C), 21K10109, 2021.
- 3) 山崎 学: 死細胞貪食による口腔がん細胞活性化: 脂質クオリティが果す役割を探る. 日本学術振興会科学研究費補助金. 基盤研究(C), 21K09856, 2021.
- 4) 阿部達也: 口腔扁平上皮癌の間質浸潤と側方上皮進展: その相反的制御と分子基盤. 日本学術振興会科学研究費補助金. 基盤研究(C), 21K09841, 2021.

#### 【招待講演・シンポジウム】

- 1) 田沼順一：ワークショップ「口腔領域細胞診」．第7回宮崎県臨床細胞学会総会・学術集会, Web 開催, 2021年2月20-21日．
  - 2) 田沼順一：総会学術集会 特別講演1「口腔細胞診の診断における現状と問題点」．第7回宮崎県臨床細胞学会総会・学術集会, Web 開催, 2021年2月20-21日．
  - 3) 田沼順一：「口腔細胞診の診断における現状と問題点」．令和2年度 健診従事職員研修会 新潟県健康づくり財団, Web 開催, 2021年3月15日．
  - 4) 田沼順一：特別講演 口腔細胞診の現状と問題点- 口腔がん早期発見に向けた口腔細胞診- 新潟県歯科医師会, 口腔がん（口腔粘膜疾患）研修会, .WEB 開催, 2021年3月31日-4月2日．
  - 5) 田沼順一：特別講演 口腔細胞診の現状と問題点- 口腔がん早期発見に向けた口腔細胞診- 新潟県歯科医師会, 新潟市, 2021年5月13日．
  - 6) 山崎 学：若手シンポジウム2（口腔腫瘍研究の最前線）口腔扁平上皮癌における死細胞を起点とした腫瘍進展機序. 第32回日本臨床口腔病理学会総会・学術大会, Web 開催, 2021年8月12-14日. 同学会総会・学術大会抄録集: 47-48頁, 2021.
  - 7) 丸山 智：講演 口腔領域の上皮性異形成・上皮内癌について. 第12回新潟県臨床細胞学会研修会（ハイブリット開催）, 南魚沼市, 2021年8月28日．
  - 8) 丸山 智：講演 WS16 前癌病変としての上皮性異形成の診断, 治療, 予後 - 特に high-grade dysplasia について -. WS16-1 臨床及び免疫組織化学的解析に基づく口腔上皮性異形成の客観的病理組織診断の均霑化をめざして. 第40回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会（WEB 開催）, 2022年2月14日-3月13日. 同学会総会・学術大会プログラム抄録集: 158頁, 2022.
  - 9) 田沼順一：講演 WS14 画像で切除範囲の正確な決定は可能か? - 口腔癌深達度の discrepancy をどう読むか -. WS24-4 “画像診断で正確な切除範囲の決定は可能なのか” に対する病理学的見解. 第40回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会（WEB 開催）, 2022年2月14日-3月13日. 同学会総会・学術大会プログラム抄録集: 184頁, 2022.
- 【学会発表】**
- 1) Takamura M, Kobayashi T, Nikkuni Y, Katsura K, Yamazaki M, Maruyama S, Tanuma J, Hayashi T. A comparative study between CT, MRI, and intraoral US for the evaluation of the depth of invasion in early stage (T1/T2) tongue squamous cell carcinoma. The 23rd International Congress of Dentomaxillofacial Radiology. April 28 - May 1, 2021. Gwangju, KOREA.
  - 2) 岸本直隆, 今井有蔵, 小山祐平, 氏田倫章, 沢田詠見, 山崎 学, 田沼順一, 武内恒成, 瀬尾憲司. 脂肪組織由来幹細胞に由来する cell extract の末梢神経再生における active component の解析. 第20回日本再生医療学会総会, Web 開催, 2021年3月11-13日. 同学会総会抄録集: 6頁, 2021.
  - 3) 小山祐平, 岸本直隆, 山崎 学, 今井有蔵, 氏田倫章, 沢田詠見, 田沼順一, 瀬尾憲司. 脂肪組織由来幹細胞からの cell extract が末梢神経再生に及ぼす効果. 第20回日本再生医療学会総会, Web 開催, 2021年3月11-13日. 同学会総会抄録集: 11頁, 2021.
  - 4) 丸山 智, 山崎 学, 阿部達也, 河原田壮史, ニェイン ニェイン チャン, 田沼順一：低酸素環境下でCD73は唾液腺多形腺腫由来細胞の増殖及び遊走を亢進する. 第110回日本病理学会総会, Web 開催, 2021年4月22-24日. 同総会プログラム・抄録集: 276頁, 2021.
  - 5) 河原田壮史, 山崎 学, 丸山 智, 阿部達也, 田沼順一. LBC法に発癌モデルを応用して見出した c-Myc を起点とした口腔がんバイオマーカーの検索. 第62回日本臨床細胞学会総会（春期大会）次世代の細胞診を考える. Web 開催, 2021年6月18-7月11日.
  - 6) 阿部達也, 山崎 学, 丸山 智, 河原田壮史, Nyein Nyein Chan, 北野太一, 田沼順一. 乳児に発生した下顎腫瘍の1例. 第92回日本病理学会東北支部学術集会, Web 開催, 2021年7月10日, 同学術集会プログラム: 20頁, 2021.
  - 7) 河原田壮史, 丸山 智, 山崎 学, 阿部達也, 黒川亮, 片桐 渉, 林 孝文, 高木律男, 小林正治, 田沼順一. 口腔領域に発症した OI-LPD 4例の臨床病理学的検討と最近15年間の文献的考察. 令和3年度新潟歯学会第1回例会, 新潟市, 2021年7月10日.
  - 8) 北野太一, 山崎 学, 丸山 智, 阿部達也, 新國農, 河原田壮史, Nyein Nyein Chan, 林 孝文, 小林正治, 田沼順一. 乳児に発生した下顎骨腫瘍の1例. 第32回臨床口腔病理学会総会・学術大会, Web 開催, 2021年8月12-14日. 同学会総会・学術大会抄録集: 78頁, 2021.
  - 9) 阿部達也, 山崎 学, 丸山 智, 田沼順一：口腔扁平上皮癌における ladinin-1 の細胞遊走および上皮-間葉転換制御機能. 第17回日本病理学会カンファレンス 2021 新潟, Web 開催, 2021年8月21-22日. 同総会プログラム・抄録集: 41頁, 2021.

- 10) 丸山 智, 山崎 学, 阿部達也, 田沼順一: 低酸素応答性 CD73 は唾液腺多形腺腫由来細胞の増殖及び遊走を亢進する. 第 17 回日本病理学会カンファレンス 2021 新潟, Web 開催, 2021 年 8 月 21-22 日. 同総会プログラム・抄録集: 43 頁, 2021.
- 11) 河原田壮史, 丸山 智, 山崎 学, 阿部達也, 田沼順一. 口腔領域に発症した「その他の医原性免疫不全関連リンパ増殖性疾患 (OI-LPD)」4 例の臨床病理学的検討と最近 15 年間の文献的考察. 第 29 回硬組織再生生物学会学術大会・総会, Web 開催, 2021 年 8 月 28 日. 同学会総会・学術大会抄録集: 26 頁, 2021.
- 12) 阿部達也, 山崎 学, 丸山 智, 田沼順一. 口腔上皮癌における上皮-間葉転換制御と上皮内進展・間質浸潤. 第 63 回歯科基礎医学会学術大会, Web 開催, 2021 年 10 月 9-11 日, 同学術集会プログラム: 142 頁, 2021.
- 13) 河原田壮史, 山崎 学, 丸山 智, 阿部達也, 北野太一, Nyein Nyein Chan, 小林正治, 田沼順一. 口腔がん早期診断用マーカーの同定に向けた新規発がんモデルの作製. 令和 3 年度新潟歯学会第 2 回例会, 新潟市, 2021 年 11 月 6 日.
- 14) 河原田壮史, 丸山 智, 山崎 学, 阿部達也, 北野太一, 田沼順一. 口腔細胞診の診断精度向上を目的としたマーカーの探索 舌癌ラットモデルを用いて. 第 60 回日本臨床細胞学会秋期大会, Web 開催, 2021 年 11 月 20 日-1 月 13 日. 日本臨床細胞学会雑誌, 60 (補 2): 48 頁, 2021.
- 15) 内藤絵里子, 小林亮太, Orakarn Suebsamaen, 羽賀健太, 鈴木絢子, 齋藤夕子, 山崎 学, 田沼順一, 井川和代, 富原 圭, 泉 健次. 正常口腔粘膜細胞と口腔癌細胞を用いた 3 次元 *in vitro* モデル作製法とその応用. 第 57 回口腔組織培養学会学術大会, Web 開催, 2021 年 11 月 6 日. 同学会・学術大会抄録集, 2021.
- 16) Annenkov Alexey, 阿部達也, 大橋瑠子, 梅津 哉, 味岡洋一. 胃腫瘍・前立腺腫瘍の 1 例. 第 93 回日本病理学会東北支部学術集会, Web 開催, 2022 年 2 月 26-27 日, 同学術集会プログラム: 24 頁, 2022.

#### 【その他】

- 1) Tanuma J: Role of TGFβ/SOX9 axis in carcinogenesis in vitro and in vivo models. NEWS RELEASE. EurekAlert!, AAAS, October 24th, 2021.
- 2) Sakurai K, Nakamori K, Yamazaki M, Tanuma J. Corrigendum to “An ectomesenchymal chondromyxoid tumour on the lateral border of the tongue” [Int J Oral

Maxillofac Surg 49 (2020) 1290–1203]. Int J Oral Maxillofac Surg, 50 (12): 1653. 2021.

#### 歯科薬理学分野

#### 【原著論文】

- 1) Masuki H, Uematsu T, Kawabata H, Sato A, Watanabe T, Tsujino T, Nakamura M, Okubo M, Kawase T\*. Responses of promyelocytic leukemia HL60 cells as an inflammatory cell lineage model to silica microparticles used to coat blood collection tubes. Int J Implant Dent, in press.
- 2) Aizawa H, Uematsu T, Sato A, Masuki H, Kawabata H, Tsujino T, Isobe K, Kitamura Y, Nagata M, Nakata K, Kawase T\*. Non-destructive, spectrophotometric analysis of the thickness of the cell-multilayered periosteal sheet. Int J Implant Dent, in press. doi.org/10.1186/s40729-022-00419-1
- 3) Uematsu T, Sato A, Aizawa H, Tsujino T, Watanabe T, Isobe K, Kawabata H, Kitamura Y, Tanaka T, Kawase T\*. Effects of SARS-Cov-2 mRNA-vaccination on platelet polyphosphate levels and inflammation: a pilot study. Biomed Rep, 16(3):21; 2022.
- 4) Okamoto K\*, Kakihara Y, Ohkura N, Tohma A, Washio A, Kitamura C, Noiri Y, Yamamura K, Saeki M. Effects of rice fermented extracts, "Sake Lees", on the functional activity of odontoblast-like cells (KN-3 cells). Odontology, 110(2):254-261; 2022.
- 5) Shirakata Y\*, Sena K, Nakamura T, Shinohara Y, Imafuji T, Setoguchi F, Noguchi K, Kawase T, Miron R. Histological evaluation of gingival and intrabony periodontal defects treated with platelet-rich fibrin using different protocols: A canine study. Oral Health and Preventive Dentistry, 19:537-546; 2021.
- 6) Crisci A\*, Kawase T, D'adamio R, Crisci M. Quantification of platelets and leukocytes in solid blood platelet concentrates for surgical use: study of an experimental technique. Chirurgia, 34(4):141-53; 2021.
- 7) Watanabe T, Kitamura Y, Aizawa H, Masuki H, Tsujino T, Sato A, Kawabata H, Isobe K, Nakata K, Kawase T\*. Fluorometric